

Q 4 あなたは、どのような場所で犯罪被害にあうかもしれないという不安を感じますか。特に不安を感じる場所を3つまでお選びください。

- 路上 公園 駐車場・駐輪場 駅 繁華街
 電車・バスなどの公共交通機関 自宅 インターネット空間
 その他 ()

Q 5 お住まいの地域の安全・安心の確保に向けて、特にどのような取組が大切だと思いますか。次の中から2つまでお選びください。

- 地域の見回りの強化
 地域住民による自主防犯活動への支援
 地域の犯罪・防犯情報の提供
 セミナーや講習会による防犯に関するノウハウの提供
 防犯カメラの設置
 防犯に配慮した公園・道路、防犯灯の整備
 家屋ごとの防犯診断や改善ノウハウの普及啓発
 その他 ()

Q 6 地域の安全・安心を確保するために、あなたがしていることや、してみようと思うことがありますか。次にあげているそれぞれの取組について、あてはまるものを1つお選びください。

ア 防犯パトロール（地域内の巡回）

- 以前からしている 今後してみたい したいとは思わない
 わからない

イ 通学路における子どもの見守り活動

- 以前からしている 今後してみたい したいとは思わない
 わからない

ウ 声かけ（あいさつ）運動

- 以前からしている 今後してみたい したいとは思わない
 わからない

エ 防犯セミナー・講習会への参加

- 以前からしている 今後してみたい したいとは思わない
 わからない

オ 地域への防犯情報の提供

- 以前からしている 今後してみたい したいとは思わない
 わからない

カ 門灯の一晩中の点灯（門灯点灯運動）

- 以前からしている
- 今後してみたい
- したいとは思わない
- わからない

キ 地域周辺の安全マップの作成

- 以前からしている
- 今後してみたい
- したいとは思わない
- わからない

Q7 Q6のア、イ、ウのいずれか1つでも「したいとは思わない」と回答された方にお尋ねします。そのような活動に参加したいとは思わない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを全てお選びください。

- 時間がないから
- 健康状態や体調に不安があるから
- 関心がないから
- 一緒に参加する知人や友人がいないから
- 必要性を感じないから
- 人との関わりを好まないから
- 取組を行うための支援（情報、ノウハウ、用品等）がないから
- その他（ ）

Q8 あなたのお住まいの地域は、子どもたちにとって、どのような治安状況だと感じますか。次の中から1つお選びください。

- 危険だと思う
- どちらかといえば危険だと思う
- どちらともいえない
- どちらかといえば安全だと思う
- 安全だと思う

Q9 Q8で「危険だと思う」又は「どちらかといえば危険だと思う」と回答された方にお尋ねします。そのように思われる主な理由は何ですか。次の中から2つまでお選びください。

- 地域で子どもへのつきまとい事案などが頻繁に発生しているから
- 子どもが被害者になる事件の報道をよく目にするから
- 通学路、公園等に防犯カメラが設置されていないから
- 学校での集団登校、集団下校が行われていないから
- 登下校の見守り活動など地域における見守り活動が行われていないから
- その他（ ）

Q10 お住まいの地域の子どもたちが犯罪に巻き込まれないためには、どのような取組が特に大切だと思いますか。次の中から2つまでお選びください。

※「子どもを守る110番の家・店」制度とは…

子どもが犯罪被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、その子どもを保護するとともに、警察等へ連絡するなどして、地域で子どもの安全を守っていくボランティア活動

- 登下校時などの子どもの見守り活動の強化
- 知らない人について行かないなど家庭における注意喚起
- 安全マップの作成など学校における防犯教育
- ひょうご防犯ネットなど防犯情報配信システムの活用
- 通学路などへの防犯カメラや防犯灯の設置
- 子どもを守る110番の家・店の取組強化
- 防犯ブザーなど防犯グッズ用品の携帯
- その他 ()

Q11 犯罪被害者及びその家族等の抱える悩みの解決や心のケアなどを相談できる窓口について、次の中から知っているものを全てお選びください。

- 警察における相談窓口
- 県や市町における相談窓口
- 犯罪被害者等支援に係る民間支援団体「公益社団法人ひょうご被害者支援センター」
- その他 ()

Q12 その他地域安全まちづくりに関するご意見、ご提案等があれば、自由に記入ください。

--